

# 【NITS・千葉大学教職大学院コラボ研修】 千葉大学教職大学院シンポジウム ～教職大学院への期待と展望～

千葉大学大学院教育学研究科高度教職実践専攻

## <テーマ>

### 「教職大学院への期待と展望」

教職大学院という制度が発足し、10年以上が経過しました。また、教員免許更新制度が発展的に解消されることを受け、教職員の自律的キャリア形成への期待は高まっています。

理論と実践を往還し、目前の教育課題に対応したり、新たな教育のあり方を模索したりする教職大学院は、実践的研究の場として、新たなフェーズを迎えようとしているのです。加えて、教育のデジタルトランスフォーメーション（DX）や、「令和の日本型学校教育」の構築をめざした教育改革が進行中であり、それらを支える優れた人材育成に寄与する教職大学院を、具体的に展望する必要も高まっています。

しかしながら、2021年度現在、全国に54校の教職大学院が設置されているものの、全体の充足率は8割程度に留まっており、現職教員の学び易さや、現代的教育ニーズへの対応等について、制度設計の再検討やカリキュラムの更なる充実が検討されるべき段階にあるといえるでしょう。

著しく変化する教育や教職をめぐる状況に対して教職大学院はどう向き合っていくのか。本シンポジウムでは、これまでの教職大学院の歩みと実績・成果・課題を振り返り、今後の教職大学院への期待について意見交換し、千葉大学教職大学院の将来への展望を拓くことをめざします。



「令和元年度（上段）令和2年度（下段）  
千葉大学教職大学院シンポジウム」より

千葉大学教職大学院は、学校や地域の将来を担うスクールリーダーの育成をめざしています。多くの学部卒大学院生並びに現職教員の修了生が教職大学院で学び、身に付けた高度な専門的知識をもとに、即戦力として、またミドルリーダー・トップリーダーとして活躍しています。

## <開催日時>

2022年2月12日（土）13:30～17:00

## <開催方法>

対面（教職大学院関係者）  
Zoomによる限定ライブ配信（一般参加者）

## <プログラム>

1 開会行事（13:30～）  
挨拶 小宮山 伴与志（千葉大学大学院教育学研究科長）

2 基調講演（13:40～14:40）  
「千葉県教育の現状と教職大学院への期待」（仮）  
千葉県教育委員会教育長 冨塚 昌子 氏

《休憩 14:40～15:00》

3 シンポジウム（15:00～16:50）  
〔シンポジスト〕  
小畑 康生 氏（文部科学省 総合教育政策局 教育人材政策課 専門官（命）教員養成企画室長心得）  
天笠 茂（千葉大学 名誉教授）  
保坂 亨（千葉大学 教授）

〔コメンテーター〕  
久我 正光（千葉県教育庁教育振興部学習指導課 指導主事）  
田中 聡子（千葉県いすみ市立東小学校 教頭）

〔コーディネーター〕  
貞廣 斎子（千葉大学 教授）

4 閉会行事

## <対象>

教職大学院関係者、学校の教職員、教育行政機関職員、  
教職を目指す学生・院生、研究者、報道関係者等  
※参加費は無料です。事前申込みをお願いします。

## <後援>

千葉県都市教育長協議会・千葉県町村教育長協議会（申請中）

## <その他>

お申し込みいただいた方には、順次、参加案内を送付します。参加案内が届かない場合は、2月1日以降に千葉大学教育学部Webサイトにご確認ください。（<https://www.education.chiba-u.jp>）

## <問合せ先>

千葉大学教育学部附属教員養成開発センター  
電話：043-290-2696  
メール：soudansitu@office.chiba-u.jp

【NITS・千葉大学教職大学院コラボ研修】  
千葉大学教職大学院シンポジウム  
参加申込み票

☆右記の二次元バーコード又は、  
下記に記載の「申込みアドレス」より、  
参加フォームにてお申込みください。



☆申込みアドレス：<https://forms.gle/rjhMCKbs9d1edKvU6>

※2月9日までにお申込みください。

問合せ先：[soudansitu@office.chiba-u.jp](mailto:soudansitu@office.chiba-u.jp)

電話：043-290-2696